

図書だより 第3号



令和6年9月30日

兵庫県立飾磨工業高校 全日制 図書部

秋分の候、みなさまいかがお過ごしでしょうか。まだまだ暑いですね。

夏休みに1～2年生の皆さんに読書感想文を書いてもらいました。厳選のうえ、以下の人たちの作品を応募しました。また来年度もよろしくお願いします。

播磨西高校支部コンクール応募作品

クラス 氏名	読んだ本のタイトル	著者名
1-1 杉本瑛太さん	火垂るの墓	野坂昭如
1-1 森園怜さん	ブランコのむこうで	星新一
1-1 吉村一稀さん	×ゲーム	山田悠介
1-2 有田宗史さん	犬部	山田あかね
1-3 西川汰雅さん	晴れ、時々くらげを呼ぶ	鯨井あめ
1-4 白方洸冴さん	優等生サバイバル	ファン・ヨンミ

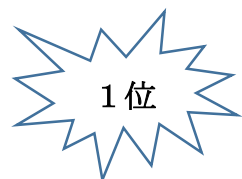
1-2有田さんが、播磨西高校支部コンクール佳作に選ばれました。おめでとうございます！

全国高校生読書体験記コンクール

1-2 高田康生さん	あめつちのうた	朝倉宏景
1-3 山本創士郎さん	あと少し、もう少し	瀬尾まいこ
2-2 金澤央介さん	日本一短い「母」への手紙	福岡県丸岡町
2-2 森田怜也さん	走れメロス	太宰治

☆読書感想文 選書ランキング☆

感想文で人気のあった本をまとめてみました！



1位

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』 汐見夏衛
『走れメロス』 太宰治

2位

『君の名は。』 新海誠

3位

『人間失格』 太宰治

『君の臓腑を食べたい』 住野よる

読書感想文コンクール選出メンバーのみなさんによるお勧め本の紹介です。また、8月～9月に新しく本が入りました。図書室に来てぜひ読んで下さい。☆マークは図書室にある本です。

☆ 	『優等生サバイバル』 ファン・ヨンミ この本を読んでもみると、今が大切な時間だということに気が付くことができました。優等生サバイバルは、主人公が苦しい青春を乗り越えていく法則を見つけて、青春していく物語です。お母さんとお父さんと主人公ジュノの会話がとても印象的でした。
☆ 	『走れメロス』 太宰治 メロスが、友人を救うためにどんな困難にも負けずにその約束を守り抜いた姿を描いています。彼の決意や行動したこと、強い意志が王を感激させ、人を信じることの大切さを知ることができました。
	『日本一短い「母」への手紙』 福岡県丸岡町 当たり前なことだけど、たくさんいる母親の中から自分の母親のもとに生まれてきて、その人を母親と呼ぶようになる。母と子の縁というものは本当に不思議なものだ。福岡県丸岡町が町おこしの一環として募集した手紙をまとめたベストセラー。

<入荷した本の紹介>他にも新しい本がたくさん入荷しています！



『いなくなれ、群青』
河野裕
捨てられた人間が集まる“階段島”で、僕は幼馴染の由宇と再会する。



『イトウ先生の美術の授業』
イトウハジメ
読むだけで美術史に詳しくなる！現役“美術の先生”によるコミックエッセイ。



『カラダが激変する
本気の筋トレ』
岡田隆
マンガでわかりやすい筋トレ解説本！



『入社1年目
ビジネスマナーの教科書』
金森たかこ
社会人として必要なビジネスマナーのすべてを図解で紹介